

---

# プリキュアキャラで天然中

朝比奈誓

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

プリキュアキャラで天然中

### 【Nコード】

N4394Y

### 【作者名】

朝比奈誓

### 【あらすじ】

プリキュアキャラから10人が天然中に挑むww

\*多分3 - 4回で終わる

\*グダグダ

\*逃走中もどき

\*フジテレビからの〜！のアレ。

## オープニング

アナウンス「只今より、逃走中の予選を行います」

いつき「いよいよだ…」

奏「材料費のために…」

うらら「うーん…自信ないです…」

咲「絶対に逃げ切ってやる…！」

くるみ「少なくとものぞみには負けないんだから…」

とある駅の前に集められた、10人の逃走者達。これから、逃走中の予選が始まる……と思い込んでいる。

なぎさ「絶対がんばるよ！」

のぞみ「ハンター…怖いよ…」

美希「でも本選出たい…！」

祈里「大丈夫って、私、信じてる」

せつな「……………」

アナウンス「この予選は20分間、駅周辺（東京ドーム2個分）。賞金単価は一秒300円。逃走成功できれば、本選の出場権と賞金

36万円を獲得できます。但し、自主はできません」

いつき「自主できないの!？」

くるみ「賞金36万……」

なぎさ「魅力的だよね」

逃走者達は賞金に浮かれている。だが、このゲームは賞金など出ない。本選もない。

アナウンス「また、初期ハンターは3体です」

せつな「この人数だから…多いのかしら……?」

実際はハンターは1体もない。

アナウンス「ではみなさん、あと一分でハンターが放出され、このゲームを開始します。好きな場所から開始をお待ち下さい」

祈里「ハンター……こ…怖いよ」

美希「一分…どこが隠れるのにいいかしら……?」

のぞみ「とりあえず移動しなきゃ!」

これは、逃走中の予選を行うという設定で集められた10人の動きを観察し、誰が最初に賞金がなくハンターもいないこのゲームの本当のルールに気づくかを観察するというなんともグダグダなゲーム

である！！  
それが、天然中！！！！

## オープニング（後書き）

逃走者

いつき

うらら

奏

咲

くるみ

なぎさ

のぞみ

美希

祈里

せつな

## 速攻第一ミッションですから！

くるみ「街中だから隠れにくいわね……」

早くも隠れ場所を探す、くるみ……

くるみ「何処がいいかしら……？」

咲「これってミッションとかもあるのかな……？って、ハンター来た！？」

一目散に逃げる咲……

咲「撒いた……かな？あ、せつなさんだ」

東せつなを見つけたようだ……

咲「せつなー」

せつな「あ、咲！息切れてるけどどうしたの？」

咲「ハンターに追われてさ……なんとか撒いたけど」

せつな「まだ開始5分もたっていないのに……大変ね」

ハンターではなく実際はただ駅に向かって走っていたサラリーマンだったのだが、今の彼女達には知る由もない……

一方、本部では……

月村サトシ（以下、月村）「今回は『天然中』だが、何かミッションがあつた方がリアルだな……どうせなら普通じゃやれないものを」

月村は機会をおもむろに操作し、参加者たちに第一ミッションを送った……！

なぎさ「ハンター来ませんように……あ！」

ブルルルル。メールだ……

なぎさ「メール……しかもミッション来たッ」

うらら「第一ミッション……って、これは……！」

祈里「そ……そんなあ！行きたくない……」

いつき「こっ……これはキツイよ」

奏「……どう反応すればいいのか」

**速攻第一ミッションですから！（後書き）**

次回、第一ミッションの驚愕の内容が明かされる！

月村は一人でゲームを操作しているってことで。出したの失敗だったかな……

とりあえず安いものにしてしましょ  
うよ（前書き）

今日中に次回も投稿しちみたい

とりあえず安いものにしましょうよ

なぎさ「自腹でケーキを買ってこい！……って、ぶっちゃけありえない！……！」

のぞみ「……出来なければハンター放出！？」

第一ミッション・ケーキを購入せよ！

君達の逃走エリアには、三軒のケーキ屋がある。

異なるケーキ屋のホールケーキ（味や種類、大きさは問わない）を逃走者全体で3つ購入し、本部へ届ける。

3つ届けられなかった場合、届けられなかったケーキの数×2のハンターが放出される！

くるみ「行かない！行きたくない！自腹とか嫌！」

うらら「でも3つ届けられないと6体のハンターが放出されるんですよね……！」

美希「うっ……自腹……誰が行って……！」

せつな「行くしかなさそうね……！」

奏「とりあえずケーキ屋を探さないと……！」

ミッションに行くか行かないかは逃走者次第だ……

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4394y/>

---

プリキュアキャラで天然中

2011年11月23日16時48分発行